



えみ 笑だより

5月号

発行：小規模多機能型居宅介護事業所「笑の里」（2023. 5. 1）

爽やかな季節がやってきました。あちこちで田植えが始まり、白鳥川沿いではたくさんの鯉のぼりが泳ぎ、その風景は圧巻です。「鯉のぼり」の起源は戦国武将の「旗指物」とされています。時代劇の戦いのシーンで家紋のついた旗を掲げたり、馬に乗った武将が鎧に旗を挿して走っている場面は見覚えがありますね。その旗が「旗指物」といわれるもので、江戸時代に立身出世のシンボルとしてのぼりに描かれていた「鯉の滝登り」の図柄から「鯉の小旗（まねき）」が作られました。この小旗が時とともに変化し、独立して現在の「鯉のぼり」となったそうです。新緑が美しいこの時期、地域のお祭りを見学したり、お花の鑑賞に出かけたりして季節を十分楽しみましょう。

◆◆ 笑の里利用状況 ◆◆

「笑の里」では下記のとおりご利用いただいています。

利用登録 5月1日現在 20人（定員 29人）

男性6人 女性14人 （平均介護度 1.68）

通所サービス利用者 18人 毎日 5～12人/日

宿泊サービス利用者 4人 4日/月 3～4人/日

訪問サービス利用者 7人 毎日 4～7人/日

（ご利用者様の状況により変動があります）



…アルバムのごとこま…



きれいな花を愛でに、アグリパークや
花緑公園まで出かけドライブ。

馬淵コミセンの芝桜が見事です。

ふれあいカフェにもお散歩を兼ねてお邪魔しました。



椿神社には
立派な松明が・・・
お祭りはもうすぐ。



笑の里にも鯉のぼりが泳いでいます。
みんなで力を合わせて製作しました。

5月の予定

★なんじゃもんじゃ鑑賞

★お誕生会

★ふれあいサロン（4日・17日・25日）



★ 介護についてのご相談、お困りのことは
お気軽に「笑の里」までどうぞ・・・

☎ 38-0028 fax 47-7742

★ 緊急の場合は、080-6169-8080 までご連絡ください。